

寄稿・投稿

この欄は皆様用のスペースです。この投稿欄にお待ちしています。匿名可

蔵見学記

不老泉の巻

三月五日に念願がなつて滋賀県高島市新旭町の「不老泉」上原酒造さんに行つてきました。一昨年の秋に「第二回西塾」でこの蔵のお酒を味わう会があり、その時に上原酒造の社長が挨拶され「小さな蔵ですが昔ながらの手づくりで醸しています」とのことです。パンフを頂いたのですが是非とも実際に見たいと願っていたので友人も誘つて参加しました。

幸い天候に恵まれ快適なバス小旅行、白髭神社で休憩参拝の後十五分ほど蔵に到着、小川が何本も流れ水量も豊富で、何か懐かしい風景です。しかし本年は大雪で大変だったとか、お座敷でお茶を頂きビデオ（NH

K西日本小さな旅)で雰囲気を味わつた上で蔵に案内してもらいました。丁度今年終わりに近い本醸造のしぼりに入つている工程で仕込タンクとパイプでモロミを木槽(キフネ)へ送り酒袋に詰め槽(フネ)に上手に積み込んである所でした。隣の槽では始めてみる長さ8メートルの天秤

天秤棒は写真中央



まさに槽口よりしぼりたてがトクトクと音をたて滴つているではありませんか。蔵元でしか味わえない生まれたての若々しい

少しピリツとくるが香りも含み味もおいしい上々のお酒を試飲させて頂き、更に蔵の特長である山廃仕込、原料米各種の十二種類ほどの利き酒が出来て参加者全員大満足、利き猪口も気に入つて譲つて欲しい人までありました。終わりに店内で仕込み水を呑んでみましたがクセのないさっぱりとした味です。

ワイワイとお目当てのお酒や奈良漬等買ひ蔵の前で記念写真を撮り一路「舟奉行」へ、昨年来た時は雪がちらつき大変寒かつたのですが今回は素晴らしい天気です。宴会場(舟の中)の窓を開け景色も充分愉しみ、美味しい「不老泉」地鶏鍋で盛り上がり、帰りのバスでウトウトする間も無く「集西楽サカタニ」さんに着き充実した一日でありました。次回も楽しみにしています。

堀田 勉

タマとソーのぼうけんぱん 前号の続き

あや香



まずは、タマをすてた人の名前を知る事からです。

近所の人から聞くとすてた人の名前、わからないがタマの本名をわかっていました。「ミュージカルスター」だったそうです。その名前を検索すると、「子ね」をさがしています!と書いてありました。ソーはそのデータが消してしまいました。「タマはぼくのだ」と。そのとき「ピンポン」チャイムがなりました。ソーはピクッ

としました。そしてソーは決意したので船に乗って旅をしよう。お母さんは、お客さんと話しています。自分の部屋にメモをのこしました。「お母さんぼくは三日旅をします。三日後には、もどります。」メモにそう書く、準備しました。

準備が終わると、タマをだきかえ、まどから飛び出しました。そして草原をぬけ、森をぬけ、林をぬけました。すると目の前に大きな海がひろがっていました。タマをボートにのせにもつものせその後自分もりました。ソーがタマにいました。「つりするぞ!。魚だぞ!。」というタマはうれしそうに「ニャーゴロリン」とのどをなりました。ソーはタイをつりました。(4ページ 印へ続く)

4月のイベント情報

喫茶ルーム《集re》

4月1日~4月30日 10:00~18:00

オ・バー・ザ・レインボー展 2nd (コンピューターグラフィックスによる絵画) 入場無料 会期中休廊日有り

4月1日(土): 18時~リボンフラワーコンサート 総会 (貸切)

4月16日(日) 9:00~10:30

第17回 朝粥食べておしゃべり会 参加費 一般300円 友の会200円 完全予約 前々日までにお申し込みを!!

4月23日(日) 13:00~17:00

[絵と音楽とおはなしと素敵な出会い] オ・バー・ザ・レインボー展(2) 開催記念コンサート 参加費500円(1ドリンク付)

4月23日(日) 19:30~20:30

第21回 NPO法人音の風「音楽茶会」 参加費500円(1ドリンク付)

イベント会場 楽々ホール

4月23日(日) 19:30~17:00(貸切)

食と農業についてのシンポジウム

毎週土曜日・予約制 薬剤師 横山政美さんの「ブルーニックス・ヒーリング」 1回2千円 (30分~60分)

集re喫茶ルーム横レクタールoomにて

カラオケルーム《本格的》

7・8人収容可

毎週水・金曜日 16時~21時 川端豊也ギター教室 (個人レッスンの部) 水曜日・金曜日

レンタルルームやカラオケのお問合せ 教室やお気軽にご相談下さい

担当・酒谷宗男

酒屋で生きて 生かされて

第三話

酒の戦時統制直前

昭和十四年三月、父一郎は大阪の酒問屋合名会社原徳商店での修業を終えて祖父の酒卸小売業に参加しました。

(当時の写真幼児がヨシちゃん、隣が祖父喜一郎後列眼鏡をしているのが父一郎。私はその頃父を童頭さんと思う



ていた。飲み屋はいつもお客で溢れ、神馬を扱う店が京極、駅前、紫竹、吉田にも増え計八店になっていました。

当時、瓶ビールは高級品で一本ずつツツに巻き(ツツ=麦藁の帽子型)四十八本人の頑丈な木箱で入荷していました。一度祖父が「飲むか?」とグラスを渡したので口にして苦くて吐きだ

しました。ユニオン・カプト、さくら、キリン・エビス・等のビール銘柄が有り、他に店の人が「(貸すけど)売れんビールや」と話していた「カステード」と「おらが」ビールも「寿屋」現サントリー」が販売していました。伏見で主として味醂を醸造していた「四方(ヨモ)合名会社」も「宝酒造株式会社」と名称を代え「ビール」にも関心を持っていたとか?・

店では瓶ビールは高く売れない時代で「ユニオン」に絞って売っていたようです。生は比較的安く売れるので飲み屋でユニオンビールをジョッキで出していました。生ビールは馬車で梅小路の栗塚運送の馬車で木樽詰めが届き、その樽に空気入れポンプ空気をかけ木製冷蔵庫上段氷の下の螺旋状パイプをとおり冷蔵庫上の蛇口から冷えた生ビールをジョッキに注ぐのです。

夏に酒場で酒を売る方法として祖父は通常の酒の半値で売れる「太白ドロ酒」なるものを考案。「酒」を「生ビール樽」に詰め生ビールと同じ方法で冷やし厚手の縦細ガラスで売ります。この「酒」は蔵元から酒搾りの後、「おり酒」タンクの底に残った酒」を超安で仕入、四斗(七十二立)に詰め、当時神宮道仁王門付近の「冷凍会社」に夏ま

で保管、それを必要分だけ店に持ち帰り、粗い布でこし、酒と水を加え瓶詰め冷蔵庫で保管した物です。酵母が生きていて温度が上がると醗酵し店で売る時は「すっぱい酒」ですがそれが人気でよく売れたようです。幼児に私も「冷凍会社」から持ち帰るリヤカーを後押しする手伝いをしましたが暑い日は途中で醗酵が進み樽の上板が飛び樽が壊れ道路が白い酒だらけになったこともありました。

3-2 ソーとタマのくらしじぶり

ソーとタマは、ボートの上で食ベポートを岸にむすび寝ました。よく日「フアー」「フニヤー」鳥の声でソーとタマはおきました。二日目です。ソーはお母さんがこいしくなってきました。けれどメモには「三日後には帰ります」と書いてしまいました。タマも見つけたときのようにがりがりになってほしくありませんでした。

「もう一日まってくれ」ソーはタマにかたりかけました。ソーは泣きはじめてしまいました。タマはソーをなぐさめるようにいいました。「ニヤー?ミヤーニヤー」そして二日目の昼非常食に持ってきた、ビスケットを三つほど食べました。それも間もなく出

米、酒、ビールなど「公定価格制度」政府が価格を定める「もこの頃とりいれられました。日中戦争は拡大の一方、「父よ貴方は強かった」「除州除州へ軍馬は進む?」という歌が流れ、「マサキツとん」や「エイキツとん」が兵隊に行き人手不足、酒税法が「造石高税」から「蔵出税」に更に販売免許制と企業統合の戦時体制へ向う直前です。(次の第四話・統制から配給)

米、酒、ビールなど「公定価格制度」

来なくなりました。タマとソーはボートをこぎいんなふうけいをみました。そして二日目の夜ソーはいいました。「よっしゃ、明日で帰るゾー!」そついうとタマも「ミヤオニヤニヤミイニヤ」とまねをするように言いました。そして二日目の夜ごはんはさいごなので、カレーを作ろうと思いいました。タマはタイの塩やきにしました。

その日さいこの夜ソーが寝て四時間たったでしようか、タマは、自分の家にもどってしまいました。タマは、家に帰りだれが家にいるかたしかめに行つたのでした。タマがリビングに行くときと会話の間こえました。「すいませんお茶とおかしはないですか」「はい、しつれいし

ました」「ここは動物をかっていらつしゃいますか」「はい、お母さんの言葉のあと、(ナゾ)の人がいった。「それならこちらに動物をわたして下さい」タマはそれをきいてゾクツとしおもわず「ニヤ」と鳴いてしまいました。「(ナゾ)の人はそれに気づきこついいました。動物とはこれですか、細いねこだ」

お母さんはタマがとられるのかと思いいつた。「この子栄養不足で細いんです。ずーとぶとんの下にいてでてきたら細くつて、そついうと、?(ナゾ)の人は、にっこり笑つてこついいつた。「ではもっと食べさせてあげなさい。太つたらこちらにでんわを」というと、紙をわたし去つて行った。電話番号が書いてあるそのばんごうは、

「0208 1234」なんとも不思議な電話番号でした。タマはその話を頭に入れると、走つてソーのところへいきました。タマはソーをおこすと、いそいでしゃべり始めました。(更に次号に続きます)この連載小説は小学5年生の作品です。感想その他は作者の励みになるでしょう。当社までお寄せ下さい

ヨシイちゃんのひとりごと

写真と鏡

1月29日(日) 生母のつれあいの三回忌、それに異母弟妹達が全員揃うと誘われ横浜に出かけました。彼らは3年前から私で「私」という異父兄の存在すら知らず、私も全員と会うのは2度目、高校二年生まで生母の存在を知らず、それから54年間、5度目の顔合せです。



先日その法事後「母」を真ん中にその母から生まれた四人(私と第二人妹)と始めて撮った集合写真が送られてきました。血のつながらいは争えないもの、母と上の弟は私に良く似ています。集合写真ではカメラの位置に視線を寄せますが、母だけは私の顔に視線を向けているのです。私はその場では母の視線に気がつかなかつたのですが、送られてきた写真の穏やかなやさしい母の顔は「ヤット皆が揃った」と喜んで言っている

ように見えるのでした。「こんな老人ワテの子やるか?」と見つめていたのかも知れないが。

その写真の私の顔は「何所の老人か」と疑う程老けて写っています。(上の写真の右端のが老人か私)ここ数年、店の仕事からみで何度かテレビや新聞に私の顔が出てそれを見たときも「モット若いデ」と今回と同じように反発したものです。

いつも風呂から上がると「ハゲ防止には頭を叩くとよい」と聞きいたものですかへアープラシで頭を二十回ほど叩きます。十年ほど前から続けている私の習慣です。無駄な抵抗だと笑われそうなので家人に内密にして且つ真剣な私の入浴後の大切な行事なのです。(笑いなさん)

今更化粧などする気はないのですが、その行事の必然の結果で鏡に写っている自分の顔を常に見ることになります。

額の面積は増え、髪はヤヤ白くなりましたが(謙遜的表现)年より随分若く見える顔です。その顔に向かって何時も「七十二才に見えん若さや、まだ当分大丈夫ガンバれるぜ」と奥ゆかしく無言で鏡にささやくのです。今度の写真を見てふと考えました。写真と鏡で見る顔とどちらが本物に近いのだろうか?

鏡の自分は「左右が反対で見ていること。そしてどうしても自己評価を上げて見てしまう。対して写真やビデオは「右左」マトモな姿で写されているものを見ること。カメラなどは「インデアンと一緒にウソつかない」こと。(西部劇見すぎの駄シヤレ)そう考えると写真やビデオのほうに本人に近いと残念ながら思わざるをえません。主観的対客観的、もの見方で立つの位置の差が「鏡と写真」で自分を正確に見る判断を狂わせた自嘲しています。今は、歳は相応でエエヤンカ!と悟りを開いてくれた「始めての集合写真」に感謝している「ヨシイちゃん」でござりまする。

ゼロの多い上の数字は1兆7千5億円。3月18日京都新聞朝刊一面トップ記事大見出しでソフトバンク「ボーダーフォン買収合意」過去最大1兆7千5百億円との記事が掲載されていた。日本企業最大の買収だからトップ記事で取上げた新聞も多い。京都新聞ではその記事のすぐ横に「折れない章」第3部「福祉に届かない声」と題した連載囲み記事が載っていた。16日から始まり、回目、「38歳の山科男性、生活保護切れられ餓死：悲嘆の母借金抱え、仕事無理やった」と見出しがある。片や1兆7千500円・もう一方では6万円に満たない「生活保護が切られた命を落とす」。昔「人命は地球より重い」と死刑囚にお金をつけて釈放した総理がいたと記憶が有る。同じ政党で同じ派閥でも時が経つとも変わるのか?人物が代わった故だろうか?偶然にしても2つの記事の大きな落差、これが今の日本の姿をリアルに現しているように思える。記事をお読みになった方も多いだろうから詳細は書かない。

(16)は「薄氷の老老介護結末は殺害」(17)は「地域・行政の目黒かず」そして今日(18)の記事である。
「勝ち組：負け組」「強い：弱い」「若い：老い」と分けて、常に弱者が切り捨てられようとしている。だが歴史は教えている、如何に強大な国で有っても、他国を支配し続けた国はない。大きな鯨でも小さな「オキアミ」がいなければ生きられない。如何に大きい企業で有っても働く人とその製造物やサービスを使う人々がいなければ成り立たないことを心しなければ「明日がない」と思いつのだが...

点線で切り取り下さい

06・ **50円割引券** 1・
有効期限2006年4月30日まで
1回のご清算税抜500円以上で1枚ご利用出来ます
カードクレジット払いの併用はお断りします
本券は、カード類・切手印紙・商品券・公共料金収納・貸付金返済・ファミマドットコムでのお買上げ商品の支払いに利用できません
本券は下記の店のみで使用出来ます
ファミリーマートサカタ 京阪七条店
集西楽 (しゅうゆうらく) **サカタ**

06・ **50円割引券** 2・
有効期限2006年4月30日まで
1回のご清算税抜500円以上で1枚ご利用出来ます
カードクレジット払いの併用はお断りします
本券は、カード類・切手印紙・商品券・公共料金収納・貸付金返済・ファミマドットコムでのお買上げ商品の支払いに利用できません
本券は下記の店のみで使用出来ます
ファミリーマートサカタ 京阪七条店

割印無き物に使えません